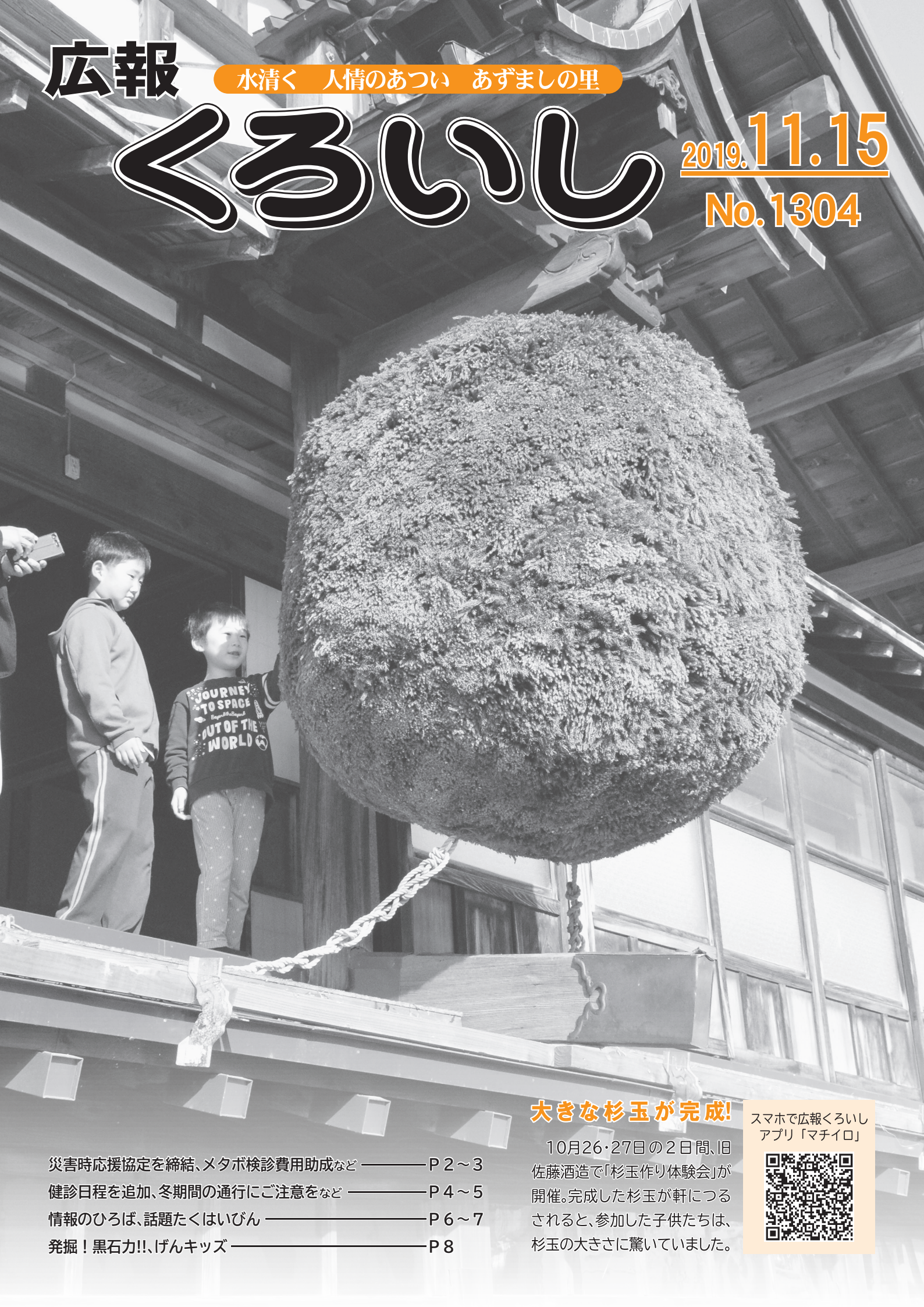


# くろいし

2019.11.15

No.1304



## 大きな杉玉が完成!

10月26・27日の2日間、旧佐藤酒造で「杉玉作り体験会」が開催。完成した杉玉が軒につるされると、参加した子供たちは、杉玉の大きさに驚いていました。

スマホで広報くろいし  
アプリ「マチイロ」



- 災害時応援協定を締結、メタボ検診費用助成など ————— P 2～3
- 健診日程を追加、冬期間の通行にご注意をなど ————— P 4～5
- 情報のひろば、話題たくはいびん ————— P 6～7
- 発掘！黒石力!!、げんキッズ ————— P 8



# 文化・スポーツ賞等 候補者の推薦を

市教育委員会は、文化やスポーツで優れた能力を発揮し、顕著な業績を残した個人や団体を表彰するため、受賞候補者の推薦を次のとおり受け付けます。

## 文化関係

- ◆表彰区分：▽文化賞▽同功労賞▽同奨励賞▽同特別賞
- ◆受賞基準：平成31年1月～

## スポーツ関係

- ◆表彰区分：▽スポーツ最優秀賞▽同優秀賞▽スポーツ賞▽同功労賞▽同特別賞▽同指導賞▽同奨励賞
- ◆受賞基準：平成31年1月～令和元年12月に実施した国

## 推薦方法

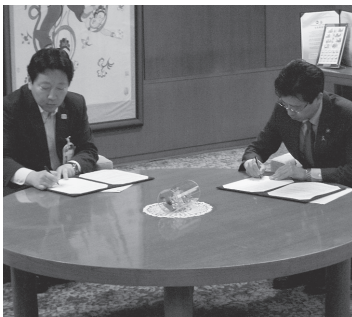
際大会で入賞、全国・東北・県大会等で優勝―など  
推薦書・参考資料（開催要項・入賞を証明するもの）などを添えて、12月6日（金）までに市文化スポーツ課へ申し込み  
◎期限後の大会による推薦は、2年1月6日（月）まで受け付けます。  
※申し込み・問い合わせ先：市文化スポーツ課文化スポーツ係 ☎52-2111 内線621

# 中野区と災害時 応援協定を締結

市は、「東北復興大祭典なかの」の開催協力などで交流のある東京都中野区と、10月25日に「災害時における相互応援に関する協定」を締結しました。

## 協定の内容

この協定は、大規模な災害等が発生した場合、同時に被災する可能性が低い遠方の地方公共団体と協定を結ぶことで、広域的な防災体制を整備することが目的。  
今後は、災害が発生した場合、被災した側は応援要請を行い、応援する側は要請に基づき次のことを応援します。  
▽食糧や飲料水、生活必需品などの供給に必要な資機材等の提供▽被災者の救出や救助、防疫、施設等の応急復旧等に必要な資機材等の提供▽



協定書に署名する様子

救護や救助、応急復旧活動、災害復興に必要な職員の派遣▽被災者の受け入れのための施設の提供―など  
※問い合わせ先：市総務課行政総務係 ☎52-2111 内線203・207

# CM大賞を受賞



ABA青森朝日放送主催の「第19回ふるさと自慢わがまちCM大賞」の審査発表会が、10月27日に県立保健大学で開催されました。

同CM大賞には、県内40市町村のうち36市町村が参加。ふるさとの魅力を30秒に凝縮した映像作品で競い合い、審査の結果、本市の作品「一度」が大賞を受賞しました。  
この作品は、NPO法人横町十文字まちそだて会が制作を担当。藩政時代から大切に守られてきた「こみせ」と、そこで暮らす人の温かさを、冬の情景に乗せて描いた作品となっています。  
審査発表会の模様は、1月上旬に同局で放送予定ですので、ぜひご覧ください。

# 多重債務相談を実施

市は、借金等の返済で困っている人を対象に、専門の相談員による無料相談を実施しています。

複数のクレジットカードのキャッシングや消費者金融などからお金を借り、返済に困っている場合は、早めに債務整理を考えることが必要です。  
「完済のめどが立たない」、「債務整理をしたいが、どうしていいかわからない」などで

お困りの人は、一人で悩まずにまずはご相談ください。  
◆期日：12月15日、令和2年1月19日、2月16日、3月15日（いずれも日曜日）  
◎期日は変更になる場合があります。  
◆申込方法：相談日の3日前までに市収納課へ申し込み  
※申し込み・問い合わせ先：市収納課債権係 ☎52-2111 内線144

## 全国瞬時警報システム 情報伝達訓練を実施

市は、12月4日（水）に国民保護情報などの緊急情報を受信する全国瞬時警報システム（J-ALERT）の情報伝達訓練を実施します。

訓練当日は、午前11時頃にJ-ALERTで受信した情報が、市役所と公民館等に設置している防災行政無線の屋外スピーカーから音声として放送されます。

実際の災害等の発生による放送ではありませんので、訓練へのご理解とご協力をお願いします。

なお、放送が聞き取りづらい場合は、テレホンサービス（59-1090、59-1091）をご利用ください。

※問い合わせ先…市総務課行政総務係 ☎52-2111 内線203、207

## 市税の納付をお忘れなく

11月は固定資産税第4期と国民健康保険税第5期の納付月です。納期限は12月2日（月）ですので、忘れずに納付してください。

納期限内に納付できないときは、督促手数料や延滞金が加算される場合もありますのでご注意ください。

口座振替を申し込みの人は12月2日（月）に振替となりますので残高確認をお願いします。振替後の通知はしませんので通帳等でご確認ください。

※問い合わせ先…市収納課納税管理係 ☎52-2111 内線143

## 国民健康保険一部負担金 減免等の制度があります

市国民健康保険では、災害などの特別な理由で一時的に保険医療機関等（病院や薬局）での一部負担金（本人支払分）の支払いが困難になったと認められる場合は、申請により、一部負担金の支払いを減免または一定期間猶予される制度があります。

詳しくは、お問い合わせください。

※問い合わせ先…市国保年金課国保給付係 ☎52-2111 内線118・119

有 料 広 告

## 30歳代のメタボ検査 費用を助成します

市は、市国民健康保険に加入している30歳代の人を対象に、若年層メタボリックシンドローム検査費用の助成を次のとおり実施しています。

土・日曜日、祝日にも受診

できますので、この機会にメタボリックシンドローム検査を受診して、健康状態を確認しましょう。

◆対象者：今年度中に30歳か

ら39歳を迎え、検査日に市国民健康保険に加入している人

◆検査内容：▽血液検査（血液一般、肝機能、腎機能、

脂質異常、痛風、貧血、血糖など）▽尿検査（腎臓・

尿路の炎症、結石、尿酸、尿たんぱく、血尿など）

◎所要時間は約30分です。

◆場所：黒石病院

◆検査料：無料（検査日に市国民健康保険の資格を喪失した状態で受診した場合は、自己負担）

◆受診期間：令和2年3月31日（火）まで（年末年始を除く）

◆持参物：▽保険証▽助成券（対象者に送付）

◆申込方法：受診希望日の前週の水曜日までに市国保年金課へ申し込み

※申し込み・問い合わせ先：市国保年金課国保給付係 ☎52-2111 内線118・119

## 国保インフルエンザ 予防接種費用を助成

市は、1年間継続して市国民健康保険に加入している65歳未満の人を対象に、インフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。

◆対象者：65歳未満の人で▽国民健康保険税の滞納がなく、前年度に病院等を受診していない世帯▽前年度の市の特定健康診査受診者

◎就学前の人は「市こどもインフルエンザ予防接種」で、

65歳以上の人は「高齢者インフルエンザ予防接種」で助成しています。

◆接種期限：12月31日（火）

◆助成額：2000円

◆持参物：保険証、助成券（対象者に送付）

◆申込方法：医療機関に直接申し込み

※問い合わせ先：市国保年金課国保給付係 ☎52-2111 内線118・119





# 県道弘前田舎館黒石線袋井地区 冬期間の通行にご注意を

県道弘前田舎館黒石線袋井地区（市役所付近コンビニエンスストアから千歳橋付近コンビニエンスストアまで（通称「新坂」）の一部区間に設置されている道路融雪機器が、老朽化のため、今年度の冬期間、稼働を停止します。除雪と凍結防止剤散布で融雪の対応をしますが、周辺道

路で渋滞が発生することが予想されます。当区間の通行の際は、ご注意ください。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

※問い合わせ先：  
中南地域県民局  
地域整備部道路  
施設課 ☎32-0800



県道弘前田舎館黒石線 袋井地区 周辺地図

## 少年少女合唱団定期演奏会を開催

市教育委員会は、「第37回黒石少年少女合唱団定期演奏会」を次のとおり開催します。会場いっばいに響きわたる子供たちの澄んだハーモニーを、ぜひご鑑賞ください。

- ◆日時…12月8日（日）午後2時
- ◆場所…黒石公民館多目的ホール
- ◆演奏曲目…▽黒石市民の歌▽ピクニックーなど
- ◆出演者…同合唱団員（指揮＝鳴海恵子氏、ピアノ＝三浦美知子氏）
- ◆入場料…無料
- ※問い合わせ先…市文化スポーツ課文化スポーツ係 ☎52-2111内線621

## 広げよう！わんどの交流と居場所

市地域包括支援センターと市社会福祉協議会は、市民を対象に「令和元年度サロンでつながる黒石の輪～広げよう！わんどの交流と居場所～」を次のとおり開催します。

- ◆日時…12月12日（木）午後1時～3時30分
- ◆場所…黒石公民館多目的ホール
- ◆内容…▽基調講演「サロンでつながる地域の居場所づくり」▽活動団体紹介▽地域サロンサミットーなど
- ◆参加料…無料
- ◆申込方法…12月2日（月）までに電話かファクシミリで同協議会へ
- ※申し込み・問い合わせ先…同協議会 ☎52-2674、FAX 53-2756

10月6日、シドニー近郊のチャッツウッドで開催された食品展示会「Food & Sake Expo 2019」に、県庁の活動支援として参加し、ブース運営を行いました。

ブースでは、フレック状にした県産のかに肉と米を使用した混ぜご飯や地酒、りんごジュース、いかや帆立貝の水産加工品など、県内の企業6社から23品を試食提供しました。私は、ブース設営や試食品の準備、りんごジュースの商品説明などでサポートしました。

ブースを訪れた現地の飲食店や小売店の関係者、来場者たちは、「青森県産のりんごジュースは砂糖を使用してい



たくさんの来場者であふれる会場



ブースで県産品を売り込み

ないのに、オーストラリア産のりんごジュースと比べて、とても甘くておいしい」と驚いていました。

県のブース以外にも、日本の食品や調味料などの試食提供に多くの人たちが集まり、興味深そうに話を聞いていました。オーストラリアでの日本食に対する注目度の高さを実感することができました。



お知らせ

犯罪被害者週間

警察庁は、11月25日から12月1日まで「支えあい勇気を出して私から」を標語に「犯罪被害者週間」を実施します。

誰もが突然、犯罪に遭い被害者になる可能性があります。身近で犯罪被害に遭った人がいたら、自分から勇気を出し寄り添い、みんなで支え合える社会を作っていきましょう。

※黒石警察署警務課 ☎52-2311

年金の日とねんきんネット

11(いい)月30(みらい)日は「年金の日」です。この機会に、年金記録や将

来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。「ねんきんネット」の利用により、いつでも自分の年金記録を確認できる他、将来の年金受給見込額について、年金記録を基にさまざまなパターンの試算ができます。

「ねんきんネット」については、日本年金機構ホームページ (<https://www.nenkin.go.jp/index.html>) をごらんになるか、弘前年金事務所へお問い合わせください。

※同事務所 ☎27-1339

成年後見制度研修会を開催

弘前市成年後見支援センターは、地域の急速な高齢化に伴い、成年後見制度の利用が増加することを踏まえ、令和2年4月から弘前圏域8市

町村の住民が利用できる「弘前圏域人権擁護支援センター」になります。これに伴い、地域共生社会の実現に向けて「成年後見制度研修会」を次のとおり開催します。

時 12月23日(月) 午後1時30分～5時  
場 ホテルニューキャッスル(弘前市大字上鞆師町24-1)

※同成年後見支援センター ☎31-0431、☎55-1089

人権週間と特設相談所を開設計します

国際連合は、12月10日の人権デーと定め、加盟国にこれ

を記念する行事の実施を呼び掛けています。法務省と全国人権擁護委員連合会は、毎年12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」とし、さまざまな啓発活動を行っています。

この人権週間に伴い、市は、特設相談所を次のとおり無料で開設します。個人の秘密は固く守られますので、この機会にご利用ください。

時 12月4日(水)、5日(木) 午前10時～午後3時  
場 市役所1階相談室

※青森地方法務局弘前支局 ☎26-11150

配管工認定等講習を実施します

県下水道協会は、排水設備工事の「配管工認定講習」と「責任技術者・配管工更新講習」を次のとおり実施します。

時 令和2年1月14日(火)～24日(金)  
場 青森市、弘前市など  
¥7000円(配管工更新講習は5000円)

※市上下水道課施設係(境松庁舎) ☎52-2111内線559

青森県最低賃金が改定されました

県内で働く全ての労働者に適用される青森県最低賃金が、762円から790円に改定されました(製造業と小売業の一部は、特定(産業別)最低賃金を適用)。

青森労働局長の許可なく青森県最低賃金額以上の賃金を支払わない事業主は、最低賃金法違反となり罰則規定が適用されることがあります。

詳しくは、青森労働局ホームページ (<https://jsite.mhlw.go.jp/aomori-roudoukyoku/home.html>) をごらんになるか、同労働局労働基準部賃金室へお問い合わせください。

※同労働局労働基準部賃金室 ☎017-734-4114



フレッシュ朝市をす了します

津軽みらい農業協同組合女性部黒石支部は、11月16日(土)をもって、今年度の「フレッシュ朝市」を終了します。

来年度の開催は、5月中旬を予定していますので今年度同様、皆さんのお越しを心よりお待ちしております。

※フレッシュ朝市事務局 ☎090-6623-1343



12月の休日当番医

1日	☎ かきさか医院	☎53-2255
8日	☎ 兼平医院	☎52-3305
15日	☎ レディス・みかみクリニック	☎52-8618
22日	☎ 山谷胃腸科内科	☎54-8370
29日	☎ 黒石あけぼの病院	☎52-2877
30日	☎ 盛耳鼻咽喉科	☎53-1187
31日	☎ 健生黒石診療所	☎53-3015



# 話題

## たくはいびん



■10月26日、「第1回黒石病院ふれあいまつり」が黒石病院で開催され、訪れた人たちは「お薬やさんごっこ」や院内コンサートなどを楽しみました。



### ふるさと読本「わたしたちの黒石」を寄贈

10月18日、(公財)黒石市民財団の北山敏光代表理事らが市長室を訪れ、同財団が発行した本「ふるさと読本わたしたちの黒石第7集」1,000冊を市へ寄贈しました。

この本は、日本で育てられていた和りんごや、明治初期に欧米から伝わったりんごと本市との関わりについて、元東京農業大学教授の境博成氏が執筆。子供でも分かりやすいように文章を工夫するなどし、作成されました。

寄贈された本は、市内小・中学校や児童館、公民館などに配布されます。

### うじょうやき 「津軽烏城焼」登り窯がギネス世界記録に

10月29日、「津軽烏城焼三筋工房」を主宰する陶芸家の今井理桂さんらが市長室を訪れ、烏城焼の製作に使用する103.59碗の登り窯が、ギネス世界記録に認定されたことを高樋市長に報告しました。

この登り窯は、20年以上かけて製作され、昨年12月に完成。8月9日に世界最長の登り窯としてギネスワールドレコーズから認定を受けました。

今井さんは「市を世界に広める使命を感じながら、これからも精進していきたい」と話しました。



### 黒石市民文化祭が開催

10月19日から11月4日まで、黒石文化協会(沖野比佐子会長)が主催する「令和元年度第46回黒石市民文化祭」が開催されました。

市内の各会場では、同協会員らの作品展示や茶会、舞台発表などが行われ、たくさんの来場客が幅広い芸術文化に触れていました。

- ①力作が並ぶ陶芸などの展示
- ②心安らぐひとときを楽しむ煎茶会
- ③舞台発表で日頃の練習の成果を披露
- ④懐かしの名曲が響きわたる音楽発表





# 発掘! 黒石力!!

Vol.8

黒石川柳社 会長

三浦 蒼鬼 さん

(63歳・二双子)

## 「より多くの人たちに 川柳の楽しさを伝えたい」

新葉館出版が主催する「川柳マガジン文学賞」は、後世に残る名句の誕生と次世代を担う作家の発掘を目的に、10句を1作品とした川柳を全国から公募しています。17回目を迎えた今年、238作品の応募の中から、三浦蒼鬼さんの作品「こだわりの位置」が大賞に輝きました。

大賞の受賞は東北地方で3人目、本県では初めてとなった三浦さん。友人に誘われたことをきっかけに、昭和63年頃から川柳を始め、書きたい情景をそのまま書くのではなく、いかにド

ラマを伝えるかを考えながら作品を作っているそうです。

三浦さんは「いろいろな人と関わることで川柳に出会い、楽しさを知ることができた。今度は自分が、関わってくれた人たちへ感謝の気持ちを込めて、より多くの人たちに川柳の楽しさを伝えたい」と話してくれました。今後も楽しみながら、1句でも多くの作品を作りたいと意気込む三浦さん。

次はどのような素晴らしい作品を私たちに届けてくれるのでしょうか！



## 笑顔がいっぱい げんキッズ!

10月に3歳児健診を受診した元気な子供たちを掲載しています。



すとう あおいちゃん



むらかみ はなちゃん



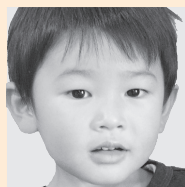
みうら おみくん



あおき はるかちゃん



とみや ももかちゃん



かまだ ぎんのすけくん



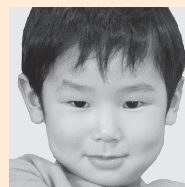
ふねみず かいちくん



さとう かずきくん



さとう まいちゃん



なりた りくくん



わたなべ ことみちゃん



さくらば りくくん



ありま めいさちゃん



ひない ゆりくん



ますだ ほのかちゃん



かまだ ゆずちゃん



さくらば みなとくん